

スタートアップ 事業者が解説!

◀第II講座講師/第III講座パネリスト▶

宮下智裕氏
金沢工業大学 建築学部建築学科 教授

◀第II講座講師/第III講座パネリスト▶

高志保博孝氏
㈱スマートホテルソリューションズ 代表取締役

◀第III講座モデレーター▶

福田崇之氏
金沢工業大学 産学連携局 次長

◀第III講座パネリスト▶

松島香織氏
デロイト・トーマツベンチャーサポート(株)
スタートアップ事業部 地域イノベーションリーダー
※登壇順掲載

観光×まちづくり×DXによる持続可能な地方創生

SDGs時代に求められるDXを活用した地域再生&観光創造の
コンセプトメイキングと事業推進のポイントを実例をもとに解説!

DX・ARを活用した 地方創生事業研究

全国に広がる地方創生
イノベーションプラットフォーム
「サトヤマカイギ」の最新事例に学ぶ

経済産業省 DXセレクション2022受賞
地域観光AIソリューション事業「白峰」
「しらみねまるごとHotel」(石川県白山市)/
「伊豆プロジェクト」(静岡県伊東市)、等

産学官民連携
だからこそできる
SDGs型地方創生

過疎地域・里山に
イノベーションを起こす
コンセプトワーク

地域資源のプラット
フォーム化による
観光コンテンツ創造

里山まるごと
ホテル化による
地域経済再生

ご案内

人口急減・超高齢化・地方過疎化というわが国が直面する大きな課題
に対して、各地域ではそれぞれの特徴を活かした地方創生の動きが活
発化しています。

昨年9月には、限界集落であった石川県白山市白峰地区内の「観光
拠点」「宿泊施設」「飲食・物販施設」「交通機関」等を、AI顔認証・デジ
タル決済サービス等のDXで繋げることで、白峰地区全体が一つの拠
点として機能するエリアプラットフォーム化を実現。観光・宿泊・体験・
交通等が決済と一体になることで、観光客の利便性向上や施設運営
の省力化だけでなく、集めたデータをエリア全体で活用することで
既存施設のサービス向上や新たな観光コンテンツ開発に繋げる「サス
ティナブルな地域観光プラットフォーム化」を進めています。

本セミナーは、産学連携で始まった取組みが地元官民を巻き込んで日
々変貌を遂げている「白峰ハッカソン」の実例を通して、企業と地域が
共存共栄するためのコンセプトメイキングから事業推進のポイントまで
を解説。さらには、近日始動する「伊豆プロジェクト」などの活動から、
開発事業者が学ぶべき、地域に根ざしたイノベーションの“種”のつくり
方や、今後の日本に求められるSDGsやWell-beingに関するヒント
について探ってまいります。

開催概要

開催日時 **2022年7月7日(木) 13:30~17:00**

会場 **金沢工業大学 虎ノ門キャンパス**
東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル13階
TEL.03-5777-2227(代)

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費 **55,000円** (1名様/消費税及び地方消費税含む)

●同一申込書にて**2名様以上参加の場合、
48,400円** (1名様につき/消費税及び地方消費税含む)
※テキスト代を含む。

協力 **金沢工業大学**

主催 **総合ユニコム株式会社**
東京都中央区京橋2-10-2 めり彦ビル南館6階
TEL.03-3563-0025(代) FAX.03-3564-2560

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルに
ご要件を記入の上、弊社企画事業部 (FAX.03-3564-2560) 迄ご連絡ください。

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます!
<https://www.sogo-unicom.co.jp>

参加申込書

DX・ARを活用した地方創生事業研究

●会社名 (フリガナ)	●貴社業種
●所在地 (〒)	●振込予定日 (月 日)
TEL. () FAX. ()	●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/>
●出席者名① (フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	●ご担当者名 ()
●出席者名② (フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

O-0320220711-040

お申込み先 ▶ FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560

※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直ください。

お問合せ先 ▶ 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099 (直通)

- お申込み方法
 - ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。
 - ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。
- 参加費のお支払について
 - ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
 - ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
 - ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。
- お申込者が参加できない場合について
 - ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。
- キャンセルについて
 - ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。
- その他ご連絡事項
 - ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
 - ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
 - ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用に関しては周囲への配慮をお願いします。
 - ・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
 - ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
 - ・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしません。

セミナープログラム

13:30~14:50 (講演)

I. 「関連学」で生み出す地域イノベーションの起こし方

——地元企業や住民を巻き込み、
新たな観光資源を生み出すコンセプトワーク

1. 「関連学」とは何か？ その基本となる建築的思考を学ぶ
2. カテゴリー化が進み、思考停止に陥る現代社会
3. 価値を創造するために見いだす本質とは
4. 事象を繋げ、新たな価値を創出する「編集」の3ステップ
5. 関連学でトレードオフではない新たなエコシステムを創出する
6. オープンイノベーションの場に参画するためのスタンスとは

<講師> 宮下智裕 金沢工業大学 建築学部建築学科 教授

15:00~16:00 (事例研究)

II. 観光×まちづくり×DXによる地方創生のポイント

——先進事例「白峰ハッカソン」から学ぶ地域魅力発掘の実際

1. ㈱スマートホテルソリューションズの概要
 - レンマ的発想が生まれる企業風土
社員の約8割がアドレスホッパー!? 業務クラウド化
 - スマートホテルソリューションズは「縄文思考」で事業を生み出す!?
2. 白峰エリア「丸ごとホテル構想」実証実験でDX化した里山
 - 事業概要・地域・施設の解説、事業参画メンバーの紹介
 - AI活用事例（実証実験データから見る地域へのアプローチ）
 - 白峰地域の「デジタル里山」に向けた今後の展開
3. これからの地方創生に求められる発想力
企業と地域とが共存共栄できるビジネスモデルをつくるために必要なこと
 - メタバース空間との相性、誰もが活躍できる社会が生まれる可能性
 - これからの社会変化の根底にある集合意識「Moon Shift」とは
 - 社会の底流から沸き起こる「レンマ的知性」の勢い
4. 全国に広がる地域創生イノベーションプラットフォーム「サトヤマカイギ」
 - 開催内容、参加者属性、成果、今後の展開など

<講師> 高志保博孝 ㈱スマートホテルソリューションズ 代表取締役

16:10~17:00 (パネルディスカッション)

III. イノベーションを支える里山地域の役割と機能

1. 金沢工業大学 白山麓キャンパスイノベーションハブ及び社会連携機能の紹介
2. イノベーションの側面から日本の企業が抱える課題
3. 地方都市と経済発展都市の関係性
4. ロゴスとレンマとイノベーションとの関係
5. イノベーションに必要な学び、ネットワーク、組織のあり方、実践
6. 「サトヤマカイギ」での実践事例（白峰ハッカソン、伊豆プロジェクト等）
7. 地方創生の本質と日本経済のエコシステムのあり方

<モデレーター> 福田崇之 金沢工業大学 産学連携局 次長

<パネラー> 宮下智裕 金沢工業大学 建築学部建築学科 教授

高志保博孝 ㈱スマートホテルソリューションズ 代表取締役

松島香織 デロイトトーマツベンチャーサポート(株)

スタートアップ事業部 地域イノベーションリーダー

講師プロフィール



宮下 智裕

(みやした ともひろ)

金沢工業大学 建築学部建築学科 教授

芝浦工業大学 大学院 博士課程修了後、金沢工業大学 准教授を経て、2022年から現職。専門は、地方創生、意匠設計、建築構法。学生アパートリノベーションやアルミ住宅の開発を通して地球環境にやさしい地域や建築を探究。最近では、持続可能な都市のデザインや、建築の側面からMaaS等の新たな社会のあり方の研究を推進している。



高志保 博孝

(たかしほ ひろたか)

㈱スマートホテルソリューションズ 代表取締役

大阪大学大学院修了後、リーマン・ブラザーズに入社し、金利デリバティブトレーダーに従事。その後、外資系証券会社を経て、2018年に㈱スマートホテルソリューションズを設立し、代表取締役に就任。現在、ホテルの非接触システムの販売および開発を行うと同時に、DXやAI化の先にある地域経済の持続性や、豊かさを追求した地方創生事業にも注力する。



福田 崇之

(ふくだ たかゆき)

金沢工業大学 産学連携局 次長

金沢工業大学工学部情報工学科卒業後、日本IBMに入社。SEとして各種開発案件に取り組み。その後、金沢工業大学に入職。システム部門、広報課、企画調整課を経て、現在は産学連携局次長として、自治体・地域・企業連携によるイノベーションプロジェクトや白山麓キャンパス産学連携拠点整備等の推進役を務めている。



松島 香織

(まつしま かおり)

デロイトトーマツベンチャーサポート(株)
スタートアップ事業部 地域イノベーションリーダー

PR会社・不動産会社の街ブランディング業務を経て現職。「起業家支援を通じて地域の可能性を広げる」というミッションのもと、地方自治体とスタートアップの協業促進事業の企画・運営や伴走支援に従事。自主事業であるスタートアップのピッチイベントでは観光領域のテーマリーダーも担当している。